

# 2023 年度 心臓血管外科専門医再取得申請 申請方法

以下の要領で 7 月 3 日から認定業務を行います。  
下記の注意点をよく読み、過不足なく書類を揃えて申請して下さい。  
書類に不備がある場合、審査会議に提出できない場合でも申請料は返却致しませんのでご注意下さい。なお、再取得申請では NCD データ利用による業績提出はできません。  
本年の申請時に有効となる業績期間は、2018 年 9 月 1 日～2023 年 8 月 31 日までです。  
合格後の次回専門医更新時は、2023 年 9 月 1 日以降の業績が有効となります。

認定期間は 2024 年 1 月 1 日から 5 年間です。

## はじめにご確認下さい

本申請で必要となる業績は、原則として、更新申請基準に準じます。  
申請者の専門医更新歴により、手術経験数のカウントが一部異なりますので、

1. 過去更新歴なし (= 初回更新者要件)
2. 過去更新歴あり (= 2 回目以降の更新者要件)

どちらの該当かをよくご確認の上、ダウンロードする申請書に間違いのないようにして下さい。  
具体的なカウント方法は「更新申請の手引き」に掲載されています。

更新回数証明には、過去発行された専門医認定証が必要です。(再発行は、行っておりません)  
A4 タテの簡易証明書ではなく【更新回数入りの認定証】のコピーを必ずご提出下さい。

## 申請条件

専門医再取得の申請者は、心臓血管外科専門医制度施行細則第 6 条に定めるすべての資格を具備していることとします。

註：再取得の申請要件は、資格失効年ではなく申請と同年の専門医更新要件に倣います

- (1) 申請時、下記を同時に満たすこと
  - 1) 失効から 1 年以内の心臓血管外科専門医である ※1
  - 2) 外科専門医である
- (2) 心臓血管外科専門医制度施行細則第 6 条の 2)～9) を満たしていること
  - 2) 申請前の 5 年間、  
日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会のうち  
少なくとも 2 学会の会員であること
  - 3) 日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会の学術集會に  
計 5 回以上参加していること  
※ ただし海外でスタッフとして勤務している場合には、学会参加条件を 2 回以上に低減し、海外の関係学会参加を含めて計 5 回以上とする  
※ 2018 年以降開催の日本胸部外科学会地方会又は日本血管外科学会地方会への参加を 0.5 回分として認めるが、2 度を上限とする

- 4) 日本外科学会定期学術集会に 1 回以上参加していること
  - 5) 本機構が認める医療安全講習会を 2 回以上受講していること
  - 6) 術者または指導的助手として、手術術式難易度表 (A) (B) (C) に挙げられているうち換算 100 例以上の手術経験を有すること ※2  
初回更新者は、そのうち換算 50 例以上が難易度(B)または(C)であること
  - 7) 心臓血管外科及び心臓血管外科に深い関連を有する論文を 3 編以上発表していること  
※ 筆頭者、共著者を問わない  
※ 心臓血管外科に関する掲載論文 (原著及び症例報告) で査読制度のある全国誌以上 (都道府県レベルのものは認められないが、大学の機関誌は認められる)  
※ 心臓血管外科領域の総説、図書の著書及び分担執筆も含む  
※ 掲載済みの論文のみ使用可とする
  - 8) 本機構が認めるセミナー (卒後教育セミナー、Postgraduate Course 等) に 3 回以上参加していること
  - 9) 本機構が認める指導医講習会を 1 回以上受講していること
- (5) 上記の申請資格については機構総会で最終判断する

※1 失効を迎える前の専門医は申請できません。

※2 再取得申請においては「連続して 3 回以上の更新を経た専門医」の条件は適用されません。

## 申請期間

2023 年 7 月 3 日 ～ 2023 年 8 月 31 日 (必着)

上記の期間内に、申請手数料をお振り込みのうえ、申請書類一式を下記の宛先にお送り下さい。

## 申請手数料

55,000 円

※入金の際、振込人名義の頭に「 R 」を付記して下さい。



入力例) R 申請花子

振込人名義が申請者本人以外になる場合には、通信欄に申請者名をご入力下さい。

振込先: みずほ銀行 飯田橋支店 (店番号 061)

普通口座番号: 2139342

口座名義: 心臓血管外科専門医認定機構

※振込の記録となるものを申請書に必ず添付して下さい。

## 提出書類

専門医再取得の申請者は、心臓血管外科専門医制度施行細則第 7 条に定めるすべての書類を添えて認定機構に申請する必要があります。

書類はすべて A 4 サイズに揃えてご提出下さい。

- (1) 申請書（様式 1、2、3、4-1～4-7）  
メール連絡先に間違いがないか確認して下さい。  
手書きの場合は、楷書ではっきりと記入して下さい。  
履歴書は専門医取得後からの経歴と職歴を記入して下さい。  
  
「更新申請の手引き」→「書類の揃え方① 申請書様式について」をご確認下さい。
- (2) 医師免許証の写し  
医籍番号確認のため必ず添付して下さい。
- (3) 心臓血管外科専門医認定証の写し（過去更新済みの場合は一番最近のもの）  
「更新回数入り認定証」の提出がない場合、専門医の更新歴を引き継ぐことができません。  
修練指導者認定証の写し（過去取得していた申請者のみ）  
提出がない場合、再取得時に修練指導者資格を引き継ぐことができません。
- (4) 外科専門医認定証の写し（有効期限内のもの）
- (5) 申請条件(2)に挙げた学術業績および手術経験業績(2)～(9)は、「更新申請の手引き」内「提出書類のご案内」を参照の上、案内の通りに揃えて提出すること。  
※再取得申請では NCD データ利用による業績提出はできませんのでご注意ください。
- (9) 申請料の納入を示す記録のコピー

提出先 >>

〒112-0004

東京都文京区後楽 2 丁目 3 番 2 7 号  
テラル後楽ビル 1 階

日本胸部外科学会内  
3 学会構成 心臓血管外科専門医認定機構 行

TEL 03-3812-4253

※申請書類在中 <再取得>

※印刷してご利用頂けます

申請書類と申請料を両方受付しましたら、メールにて受領通知を送ります。  
上記以外の個別の到着確認の質問は受け付けません。  
記録付きの方法で送付するなど、申請者自身での管理をお願い致します。

## 各種お問い合わせ

### 心臓血管外科専門医認定機構 事務局

cvms-master@umin.ac.jp

1. 不合格となった場合でも、申請料は返却いたしません。
2. 申請書類及び申請料の両方が揃ってから、メールにて受領通知をお送りします。  
入金確認は即日ではありませんので、お時間をいただきます。
3. 10月の審査で指摘があった方には事務局よりご連絡をいたします。  
その後、12月～1月の最終判定が終わりましたら審査合否通知をお送りします。
4. 各種クレジットについては、申請者本人で管理して下さい。  
外科学会 HP ログイン後の「学術集会参加照会画面」も併せてご活用下さい。
5. 論文の適否は、事前に判断することはできません。
6. その他、ご質問の前には当機構ホームページに掲載の「更新申請の手引き」や「Q&A」ページをご確認下さい。

※例年、同時期に多くの申請があり、ご回答にはお時間がかかる場合がございます。  
特に術式・手術点数に関わるご質問にはすぐのご回答ができませんので、ご注意下さい。  
ご不明点は、申請締切までの時間に余裕をもってお問い合わせ下さい。